

# 総合評価シート

評価施設

花畑地域学習センター

評価期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

指定管理者

T M・アズビル共同事業体

項目	得点/配点	項目別 評価点	総合評価 配点	総合 評価点				
<b>1 運営</b>	<b>61 / 100</b>	<b>61.0</b>	<b>20%</b>	<b>12.2</b>	評価基準			
適切な管理運営	18 / 30				A	A+	100～95点	優れている
人材マネジメント	9 / 15					A	94～86点	
図書館業務	19 / 30					A-	85～80点	
会計	9 / 15				B	B+	79～75点	適正である
指定管理者 運営方針達成度	6 / 10					B	74～66点	
						B-	65～61点	
<b>2 施設</b>	<b>44 / 45</b>	<b>97.8</b>	<b>30%</b>	<b>29.3</b>	C	C	60点以下	改善を要する
設備の維持管理	14 / 15							
館内環境整備	15 / 15							
危機管理・安全管理	15 / 15							
<b>3 事業</b>	<b>58 / 90</b>	<b>64.4</b>	<b>30%</b>	<b>19.3</b>	チャート図			
情報発信	9 / 15				<p>指定管理者評価</p> <p>— 評価数値 — 基準数値</p> <p>1. 運営</p> <p>2. 施設維持</p> <p>3. 事業</p> <p>4. 利用者の声</p>			
事業の実施	21 / 30							
学習支援事業	12 / 20							
図書館事業	9 / 15							
指定管理者 提案事業達成度	7 / 10							
<b>4 利用者の声</b>	<b>28 / 40</b>	<b>70.0</b>	<b>20%</b>	<b>14.0</b>				
利用者意見	10 / 15							
利用者アンケート	18 / 25							
<b>5 施設・設備基礎</b>				<b>5.0</b>				
<b>総合評価</b> ※総合評価点の算定方法 各項目の（項目別評価点×総合評価配点）の合計	総合評価	総合評価点						
	<b>B+</b>	<b>79.8</b>						

# 所見シート

評価施設

花畑地域学習センター

評価期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

指定管理者

T M・アズビル共同事業体

所見	
指定管理者	<p>指定管理期間5年間の4年目として、総合受付窓口でのシステム操作のミスや接客サービス時の対応によるクレーム等は皆無となり、安定し柔軟な運営が行えています。また施設の設備に関する大きなトラブルや事故もなく、予防保全に努め安全が保たれています。一方で、講座事業の開催企画については、定例化した講座が大半を占めるため、新規者層を取り込むための目玉となるイベントの実施は、あまり多くはなかったと考えています。指定管理者として地域の区民ニーズに即した講座を自由な発想で企画していくことと、区の施策に沿った事業を運営あるいは講座事業に反映し展開することが求められるなか、その両立をさせるために試行錯誤しながら進めてきた1年でもありました。</p> <p>ただ地域との関係は、この4年間でイベントの相互参加や交流を通して連携が図れる関係となりました。一例として、当センターは複合施設ですが、そこで毎月、区民事務所、住区センター、図書館、高齢者作業所、日常清掃員、設備常駐者の7者で構成する会議を開催しております。また次年度にある指定管理者再公募の受託2期目に向け、近隣施設の桜花亭や特別養護老人ホーム「あすか苑」と個別にお互いの運営に関わる協力を行っております。今後、ベルクスや生協ともそのネットワークを広げ、地域団体との協働から協創となる取り組みを推進していくための「地域連携会議」を次年度に仕掛けていきたいと考えています。</p>
区 (評価委員会)	<p>昨年度から課題となっていた受付業務については、適切な研修の実施を継続することにより、安定した内容となった。施設の不具合については老朽化の影響で増加してきており、修繕等の対応が必要になってきており、区との連携も含め今後の計画的な修繕対応が必要になってきている。</p> <p>昨年度は桜花亭との連携が見られたが、更なる地域施設・団体との連携が図られた一年となり、地域で一体となった取り組みを行うための積極的な動きは評価できる。来年度更なる取り組みの推進していき、協創実現のための担い手となっていくことに期待したい。</p>